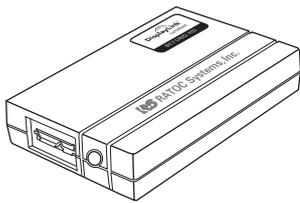


REX-USB3HDMI セットアップガイド

2014年 1月 第3.0版



ラトックシステム株式会社
RATOC Systems, Inc.

●お願い

本製品を正しく安全にお使いいただくため、CD-ROM内のマニュアル「必ずお読みください」(PDF形式)をお読みください。マニュアルの開き方は裏面をご参照ください。

●パッケージ内容をご確認ください

- REX-USB3HDMI本体
- USB3.0ケーブル
(標準A⇔Micro-B)
- セットアップガイド(本紙)
- ソフトウェアCD-ROM
- 保証書(大切に保管してください)

万一不足がありましたら、お手数ですが弊社サポートセンターまたは販売店までご連絡ください。

(本文中の記載について)

記載している内容は、このマニュアルの制作時点のものです。フォルダー名、ファイル名、画面などが変更されている場合があります。予めご了承ください。

1-4. メニュー画面が表示されます。

※自動的に表示されない場合は、【コンピューター(またはマイコンピュータ)】の【CDドライブ】を開き、【autorun.exe】をダブルクリックしてください。

※Windows 7/Vistaの場合、“自動再生”画面が表示されたら、【autorun.exeの実行】をクリックしてください。また、“プログラムを続行するにはあるたの許可が必要です”と表示されたら、【許可】をクリックしてください。



1-5. ドライバーをインストールします。

- ①メニュー画面(1-4.参照)にて、【ドライバのセットアップ】をクリックします。
- ②画面の指示に従って作業を進めます。
※古いバージョンがインストールされていた場合は、自動的にアップデート処理が開始されます。
- ③セットアップ完了(またはアップデート完了)画面が表示されます。【OK】をクリックします。



※再起動を促すメッセージが表示された場合は、パソコンを再起動してください。



1-6. ユティリティをインストールします。

- ①メニュー画面(1-4.参照)にて、【ユーティリティのセットアップ】をクリックします。
※再起動などでメニュー画面が表示されないときは、【CDドライブ】を開き、【autorun.exe】をダブルクリックし、再度メニュー画面を表示してください。
- ②古いバージョンがインストールされていた場合、アップデートの処理を開始するメッセージが表示されます。【次へ】をクリックします。
- ③画面の指示に従って作業を進めます。
- ④インストール完了画面が表示されます。【完了】をクリックします。



! ご使用になるには ドライバーソフトウェアの インストールが必要です。

※本製品を接続する前に、インストールをおこなってください。

□ セットアップ

※本文中の画面例は、Windows 8.1です。その他OSでは画面が若干異なります。

1. ソフトウェアをインストールする。

1-1. パソコンを起動します。

※Administrator(管理者)権限でログインします。

本製品はまだ接続しないでください。



1-2. 以下に該当する項目があれば、作業します。

- ウイルスチェックのソフトウェアがインストールされている場合は、ウイルスチェックプログラムを停止します。
- 他社製USBディスプレイアダプターのソフトウェアがインストールされている場合は、削除します。
- Portrait Displays社製「PivotPro」またはSamsung社製「Magic Rotation」がインストールされている場合は、削除します。
- お使いのグラフィックボードに最新のドライバーが提供されている場合、アップデートします。
- 各OSの最新Service Packがインストールされているかご確認ください。

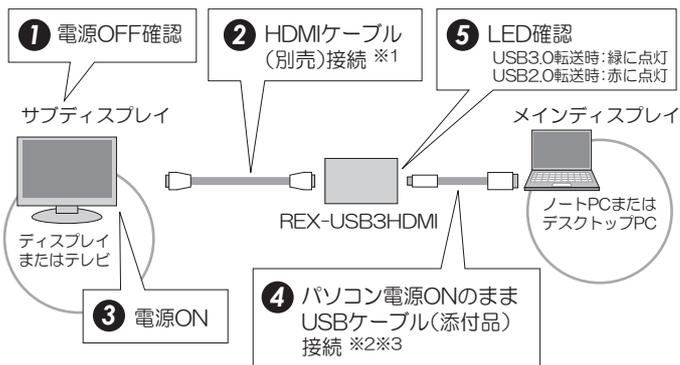


1-3. 製品添付CDをパソコンのCDドライブに挿入します。



2. 接続する。

2-1. 図のように接続します。



- ※1 HDMIケーブルに別売のDVI-HDMI変換アダプター(RSO-D2H/HDMIメス-DVI-D24pinオス)を使用して、DVI専用ディスプレイに出力することもできます。ただし、接続したディスプレイから音声は出力されません。
- ※2 USB1.1/1.0のポート、ハブ、ケーブルでは、転送速度が不十分のため、使用できません。USB2.0ポート、ハブ、ケーブルに接続可能ですが、転送速度がUSB2.0になります。
- ※3 ご使用のパソコンのUSBポートからの電源供給が少ない、もしくは不安定な場合、セルフパワータイプのUSB2.0/USB3.0ハブをご使用ください。

本製品を取り外す方法
そのままUSBケーブルを抜きます。



2-2. “拡張モード”で、サブディスプレイに画面が表示されます。

- ※画面が表示されるまで、数十秒かかる場合があります。
- ※サブディスプレイに画面が表示されない場合やサブディスプレイ音声が出力されない場合、接続したディスプレイ以外から音声を出力したい場合は、「5.こんなときは」をご参照ください。



2-3. 本製品を複数台接続する場合は、1台ごとに2-1.の作業をします。

- ※ドライバー・ユーティリティのインストールは接続台数に関らず、最初の1度だけです。
- ※1台のパソコンに対し、本製品を最大6台まで接続可能です。

ユーティリティの機能

必要に応じて設定します。詳細はヘルプをご参照ください。
※設定した内容を反映するには【適用】をクリックします。
※設定後にWindowsの再起動は必要ありません。

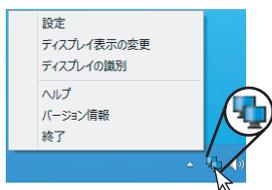
メニュー	タブ	内容
設定	設定	表示モードを変更します。 ●Windows 8.1/8/7の場合 [ディスプレイ表示の変更] ※1 ●Windows Vista/XPの場合 [拡張モード] [ミラーモード] [サブディスプレイ表示OFF]
		画面を回転します。 ※Windows 8.1/8/7は [ディスプレイ表示の変更] で設定します。 [通常] [左90度] [180度] [右90度]
		ウィンドウサイズの補正を設定します。 [サイズを固定して移動] [解像度に合わせて拡大縮小する]
		ユーティリティの動作を設定します。 [起動時に常駐する] [Ctrlキーでマウスポインタの位置を確認する]
壁紙		壁紙を設定するディスプレイを選択します。
		壁紙を変更します。
		壁紙のスタイルを変更します。 [中央に表示] [並べて表示] [画面に合わせて表示] [比率を保ち最大化]
		背景色を変更します。
ホットキー		壁紙を自動変更に設定します。 [間隔(分)] [5] [10] [15] [20] [30] [45] [60] [順番] [名前の順(A→Z)] [日付(古→新)] [ランダム]
		ホットキーの無効、割り当て変更をします。
		拡張デスクトップ
その他の設定		拡張デスクトップ 拡張タスクバーを表示します。 アイコンの位置を記録・再配置します。 全てのアプリケーションを集合・再配置します。
		その他の設定 画質を抑え、動きを優先した動画に変更します。 ※Windows 8.1/8/7でのみ使用可能。 [動画の最適化を行う] オーディオの設定を変更します。
ディスプレイ表示の変更※2		画面の配置、解像度、色数を変更します。 ※3
ディスプレイの識別		画面にディスプレイ識別番号を一時表示します。
ヘルプ		ユーティリティのヘルプを表示します。
バージョン情報		ユーティリティのバージョンを表示します。
終了		ユーティリティを終了します。

- ※1 Windowsの「画面の解像度」を表示します。
- ※2 Windows Vistaの場合は「画面の設定」、Windows XPの場合は「画面のプロパティ」と表示されます。
- ※3 Windowsの「画面の解像度(または画面の設定、画面のプロパティ)」を表示します。

3. ユーティリティを設定する。

メニューの開き方

RATOCマルチディスプレイ
ユーティリティのアイコンを
右クリックします。



4. よく使う操作

●ウィンドウを次のディスプレイへ移動する。

方法① ホットキーを使う。

※ホットキーは設定を変更することができます。詳しくはヘルプをご参照ください。

Shift + Alt + [ディスプレイ番号]

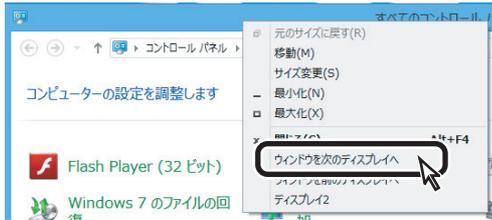


Shift + Alt + [→(または←)]

方法② システムメニューを使う。

※アプリケーションによってメニューが表示されない場合があります。

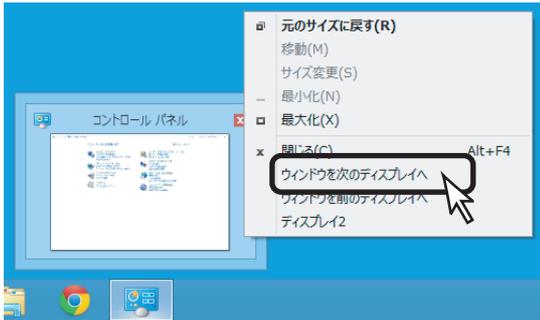
■ウィンドウのタイトルバーを右クリックしメニューを選択



■最小化されたウィンドウのタイトルバーを右クリックしメニューを選択

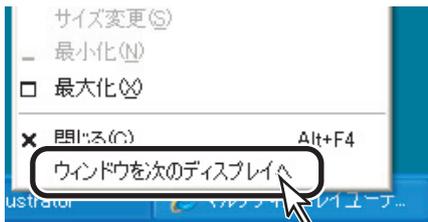
<Windows 8.1/8/7の場合>

※画面はWindows 8.1の場合です。



<Windows Vista/XPの場合>

※画面はWindows XPの場合です。



※ Internet Explorerでこの機能を使用する場合のみ、【インターネットオプション】の【セキュリティ】タブをクリックし、【保護モードを有効にする】のチェックを外す必要があります。ただし、セキュリティ面でご使用のパソコンが危険にさらされるおそれがあります。

●マウスポインタを次のディスプレイへ移動する。

※ホットキーは設定を変更することができます。詳しくはヘルプをご参照ください。

Shift + Ctrl + [ディスプレイ番号]



Shift + Ctrl + [→(または←)]

●マウスポインタの位置を確認する。

※ユーティリティでON/OFFの設定ができます。

Ctrl [Ctrl]キーを押す



5. こんなときは

本製品を取り外したい

本製品を取り外すときは、そのままUSBケーブルを抜いてください。



サブディスプレイに画面が表示されない

確認1 本製品とディスプレイ・パソコンを接続しているケーブルがしっかりと接続されていること、本体のLEDが点灯していることをご確認ください。

確認2 本製品を接続しているパソコン側のUSBポートを変更してください。
※パソコンのUSBポートから出力される電源が不安定、もしくはUSB1.1のポート・ケーブル・ハブを使用している場合が考えられます。そのような場合は、接続している他のUSB機器を外す、またはUSB3.0のポート・ケーブル、セルフパワーUSB3.0/USB2.0ハブをご使用ください。

確認3 HDMIケーブルの長さや品質により、信号が劣化し表示されない場合があります。別のHDMIケーブルをお持ちの場合、そちらを使用し画面が表示されるかご確認ください。

確認4 インストールの確認をしてください。

① デバイスマネージャーを開きます。(デバイスマネージャーの開き方は下記を参照)

② デバイスマネージャー画面にて以下が表示されていれば、ドライバーは正常にインストールされています。



“?”マークが表示されている場合は、ドライバーがインストールされていません。インストールをおこなってください。

※それでも正しく表示されない場合は、(ソフトウェアをアンインストールしたい)を参照し、ドライバーのアンインストールをおこなった後に再度ドライバーのインストールをおこなってください。

デバイスマネージャーの開き方

Windows 8.1/8の場合

スタート画面の【デスクトップ】をクリック→画面左下の [スタート] を右クリック (Windows 8の場合、最下左下にカーソルを合わせて右クリック) →【デバイスマネージャー】をクリック



Windows 7/Vistaの場合

【スタート】→【コンピューター】→コマンドバーから【システムのプロパティ】をクリック→タスクの【デバイスマネージャー】をクリック

Windows XPの場合

【スタート】→【コントロールパネル】→【パフォーマンスとメンテナンス】→【システム】をダブルクリック→【ハードウェア】タブをクリック→【デバイスマネージャー】ボタンをクリック

音声出力するデバイスを変更したい

本製品を接続すると、接続したディスプレイから音声が出力される設定になります。任意の機器から音声を出力したい場合は、以下の手順でデバイスを変更してください。

① ユーティリティの「その他の設定」タブを開きます。
※動画や音声が再生されている場合は、アプリケーションを一度終了してください。

② サウンドデバイスの再生用デバイスから音声を出力したいデバイスを選択し、「適用」をクリックします。

例)本製品に接続しているディスプレイから音声を出力したい場合は、「スピーカー (REX-USB3HDMI Audio)」を選択します。



ソフトウェアをアンインストールしたい

ドライバーのインストールが正常におこなわれなかった場合や、ソフトウェアを削除したい場合は、以下の作業をおこないます。

①【コントロールパネル】を開き、下記を選択します。

Windows 8.1/8/7/Vista ⇒【プログラムのアンインストール】または【プログラムと機能】
Windows XP ⇒【プログラムの追加と削除】

② 削除するソフトウェアを選択し、【アンインストール】(Windows XPは【削除】)をクリックします。

削除するソフトウェア	選択項目
ドライバー	RATOC USB Display adapter
ユーティリティ	RATOC マルチディスプレイユーティリティ

③ 画面の指示に従って作業を完了します。

④ パソコンを再起動します。

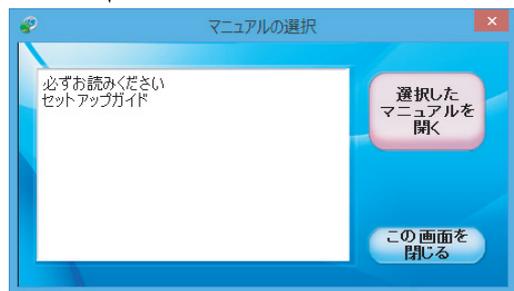
製品添付CD内のマニュアル(PDF)を参照したい

製品添付CDには、以下のマニュアルがPDFで収録されています。
メニュー画面にてマニュアルを開くことができます。

- ・必ずお読みください
- ・セットアップガイド(本紙と同じ内容)

※PDFファイルをご覧になるにはAdobe Readerが必要です。インストールされていない場合は、メニュー画面の【Adobe Reader】をクリックします。

Windows 8.1/8では標準でPDF Readerを搭載しているので選択できません。



パソコン推奨環境

Windows 8.1の場合 … CPU : 1.4GHz Intel Core2Duo/AMD Turion 64 X2以降
メモリ : 1GB以上
ビデオカード : 2009年9月以降に販売されたもの

Windows 8/7/Vistaの場合 … Windows エクスプレス インデックスの基本スコアが3.0以上
(システムのプロパティにて確認ができます)

Windows XPの場合 … CPU : 1.2GHz以上
メモリ : 512MB以上

※ ハードディスクに30MBの空き容量が必要。

※ Windows 8.1/8/7/Vistaでは、動作条件を満たしていても、本製品を同時に3台以上接続した場合、パソコン搭載のグラフィックボード性能によって、ちらつきや表示モードの変更が正常にできないことがあります。

※ フルスクリーンでビデオを再生する場合は以下のスペックを推奨します。

Windows 8.1の場合 … CPU:2.4GHz Intel Core2Duo/AMD Turion II 以降
メモリ:2GB以上
ビデオカード: Intel HD 3000, ATI Radeon HD3xxx, NVIDIA GeForce 9xxx 以降

Windows 8/7/Vistaの場合 … Windowsエクスプレス インデックス 4.5以上
CPU:2.4GHz Core2Duo以上 メモリ:3GB

Windows XPの場合 … CPU:2.0GHz Core2Duo以上 メモリ:1GB

【同時接続数について】

1台のパソコンに対し本製品を6台まで接続可能

製品の接続台数	2台まで	3台~5台	6台
CPU	1.2GHz以上	1.6GHz以上	Core Duo 1.8GHz 以上
メモリ	512MB以上		1GB以上

※ Windows 8.1/8/7/VistaのAero環境で使用する場合、本機1台接続時はメモリ1GB以上、本機2台~4台接続時はメモリ1.5GB以上、本機5台~6台接続時はメモリ2GB以上を推奨します。

※ Windows 8.1/8/7/Vista環境で、NVIDIA製グラフィックボード搭載のパソコンでは、本製品の増設は4台までの動作保証となります。

※ Windows 8.1/8/7でミラーモードを使用する場合、接続可能な台数はメインディスプレイを含め2台までとなります。

※ 本製品REX-USB3HDMIと弊社製REX-USBV2は混在使用が可能です。同時接続はあわせて上記の台数となります。

対応ディスプレイ

HDMIポートを装備したパソコン用ディスプレイ、テレビ

(シングルリンク対応、ワイドディスプレイ対応)

※ HDCP、デュアルリンクには対応していません。

※ 本製品に接続したディスプレイまたはテレビは、メインディスプレイとして使用できません。

※ ディスプレイ切替器には対応していません。

※ HDMIケーブルに別売のDVI-HDMI変換アダプター(RSO-D2H/HDMI×ス-DVI-D24pinオス)を接続して、DVI専用ディスプレイに出力することもできます。ただし、接続したディスプレイから音声は出力されません。

【対応解像度】

2048×1152	1920×1200	1920×1080p	1680×1050	1600×1200
1600×900	1440×900	1400×1050	1366×768	1360×768
1280×1024	1280×960	1280×800	1280×768	1280×720p
1024×768	800×600			

※ HDMI接続時、表示可能な解像度は接続するディスプレイにより異なります。

使用上の注意

- DirectX Video Acceleration・Direct3D・OpenGL・GDI+等のグラフィックAPIを使用しているアプリケーションは動作しません。
- DRM等の著作権保護技術により、再生環境に制限のある映像コンテンツは、本製品で増設したディスプレイでは表示できない場合があります。
- 動作環境に特定のグラフィックボードが指定されているソフトウェアは表示できません。
- Skypeビデオは正常に表示されない場合があります。

【Windows 8.1/8/7/Vista】

- 2枚以上のグラフィックボードを搭載したパソコンでの使用はサポートしていません。
- Aero機能を使用する場合、パソコンのグラフィックボードがDirectX 10以降に対応している必要があります。
- 高速化技術を使用したソフトウェア(ハードウェアオーバーレイ機能等)は、本製品で増設したディスプレイでは正常に表示されません。
- グラフィックボード添付のソフトウェアがインストールされた環境で本製品を接続すると、正常に動作しない場合があります。
- 正常に動作しない可能性があるソフトウェア例:
AMD Catalyst Control Center, ASUS Gamer OSD, NVIDIA nView Desktop Manager, AMD External Eventユーティリティなど
- USBハブなどで本製品を複数台同時に取り付け/取り外しすると、パソコンが正常に動作しない場合があります。パソコンの電源がOFFの状態を取り付け/取り外しをおこなってください。

【動画の再生】

- 動画(ビデオ)再生をおこなった際、以下の項目の影響によりCPU負荷率が高くなると、映像や音声は途切れます。
 - ・ディスプレイの解像度が大きい。
 - ・動画の表示サイズが大きい。
 - ・動画の秒間表示フレーム数が多い。
 - ・他の機器(本製品が複数台接続されている場合を含む)が接続されている。
 - ・他のアプリケーションやドライバー類が起動(常駐)している。
- パソコンから出力されるすべての音声は「既定のデバイス」で設定しているデバイスからのみ出力されます。本製品を複数台同時に使用する場合、いずれか1台からのみの音声出力となります。

ソフトウェアのアップデート

弊社ホームページにて最新版のソフトウェアを提供しています。
(<http://www.ratocsystems.com/>)

本製品のパソコン推奨環境を満たす環境であっても、ご使用の操作環境・アプリケーション環境などにより、画像がなめらかに表示されない場合があります。ご了承ください。

その他、安全にご使用いただくための注意事項、お問い合わせ、修理などについて「必ずお読みください」(PDF)に記載しています。必ずご参照ください。

対応OS

Windows 8.1、8、7、Vista、XP

- ※ Windows 7 Starterでは使用できません。
- ※ Windows XPの64ビット版には対応していません。
- ※ 各OSの最新Service Packがインストールされた状態でご使用ください。
- ※ MacのBootCampによるWindows設定はサポートしていません。

対応パソコン

USB3.0もしくはUSB2.0ポートを装備したWindowsPC

- ※ USB1.1/1.0のポート、ハブ、ケーブルでは転送速度が不十分のため、使用できません。
- ※ ご使用のパソコンのUSBポートからの電源供給が少ない、もしくは不安定な場合、正常に動作しないことがあります。その場合には、セルフパワータイプのUSB3.0/USB2.0ハブを使用する必要があります。
- ※ 他社製のUSB-HDMI(DVI、VGA)変換製品や、マルチディスプレイ機能を搭載したディスプレイ、または他のマルチディスプレイ用アプリケーションとの混在では正常に動作しないことがあります。
- ※ 弊社製REX-USBV2シリーズとの混在使用は可能です。
- ※ SLI、CrossFire、Hybrid SLI、Hybrid CrossFireなどの環境では動作しません。